# GALLERY SE KI RYU

### 南 桂子 Keiko Minami

- 1911年 富山県射水郡下関村中川(現高岡市中川)出身
- 1928年 富山県立高岡高等女学校を卒業
- 1945年 上京
- 1948年 浜口陽三に出合い、銅版画の制作を始める
- 1954年 パリに到着
- 1957年 ニューヨーク近代美術館 (MoMA) のクリスマスカードに「羊飼いの少女」が採用
- 1958年 ユニセフによるグリーティングカードに「平和の木」が採用
- 1961年 「フリードランデル・浜口陽三・南桂子版画展」を神奈川県立近代美術館で開催
- 1964年 ユニセフのカレンダーに「子供と花束と犬」が採用
- 1973年 『南桂子の世界 空・鳥・水…』(美術出版社) を出版
- 1982年 帝国ホテルの全客室に銅版画が飾られる サンフランシスコに移住
- 1996年 帰国
- 1997年 「ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション」(東京日本橋蛎殻町) 開館。銅版画が収蔵
- 2000年 夫・浜口陽三が逝去
- 2004年 逝去

### ■個展・二人展

- 2017年 「南桂子銅版画展 花かごを抱えて」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京
- 2016年 「南桂子展 風のあわいに小川イチの作品と共に」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京「南桂子-遠くをみる」武蔵野市立吉祥寺美術館、東京
- 2015年 「南桂子銅版画展 散歩道」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京 「南桂子 ーおしゃべりな版画たちー展」須坂版画美術館、長野
- 2014年 「南桂子展 ノスタルジア」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京 「ひとみの引力/振れる眼差し~南桂子作品とともに~」武蔵野市立吉祥寺美術館、東京
- 2013年 「毛糸と、小鳥 浜口陽三・南桂子銅版画二人展」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京

- 2012年 「南桂子展 船の旅 ―詩と童話と版画の世界―」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京
- 2011-12年 「生誕 100年 南桂子展」京都、高岡、吉祥寺、佐倉、館林を巡回
- 2011年 「南桂子生誕 100 年記念展 きのう小鳥に聞いたこと」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、 東京
- 2010年 「南桂子展 一まなざしの彼方一」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京
- 2008年 「ミュゼ浜口陽三 春コレクション展 浜口陽三・南桂子二人展-ひびきあう詩(うた)―」 ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京 2007年 「ミュゼ浜口陽三 春コレクション展 浜口陽三・南桂子―蝶をめぐる世界―」

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京

- 2006 年 「ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 南桂子 -bonheur (ボヌール) -」 ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京
- 2005年 「鳥と樹と少女 銅版詩の世界」ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション 南桂子追悼展、東京
- 2003年 「浜口陽三・南桂子 詩との出会い」練馬区立美術館、東京
- 2001年 「南桂子・宮脇愛子展」高岡市美術館、富山
- 1990年 「南桂子展 銅版画にみるメルヘンの世界」高岡市美術館、富山
- 1961年 「フリードランデル・浜口陽三・南桂子版画展」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1960年 日動画廊、東京
- 1959年 バリマン画廊、ニューヨーク

Hiratsuka Nippon Gallery、ワシントン

1957年 「浜口陽三・南桂子展」東京画廊、東京

# ■主なグループ展

- 1992年 「10人の銅版画家展」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1988年 「現代日本の版画 1950-1980」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1985年 「現代日本美術の展望グラフィックアート&デザイン展」富山県立近代美術館、富山
- 1985年 「現代版画の軌跡展」福島県立美術館、福島
- 1983年 「変容するイメージ 20世紀の日本版画」セントルイス美術館など、アメリカ
- 1974年 「近代日本の版画展」奈良県立美術館、奈良
- 1973年 「近代日本の版画展」栃木県立美術館、栃木
- 1972-73年「ヨーロッパの日本作家」京都国立近代美術館・東京国立近代美術館
- 1971年 「戦後美術のクロニクル展」、神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1967年 「近代日本の版画」東京国立近代美術館、東京
- 1966年 「明治から現代まで 版画 100年展」大阪中ノ島朝日ビル・文化ホール、大阪
- 1965年 「在外日本作家展 ヨーロッパとアメリカ」東京国立近代美術館、東京
- 1964年 「戦後の現代日本美術展」神奈川県立近代美術館、神奈川
- 1961年 「第6回日本国際美術展」(1963、1965、1967年にも出品)東京都美術館、東京

- 1961年 「現代日本版画展」京都市美術館、京都
- 1959年 「第27回日本版画協会展」(1964、1965、1966、1982年にも出品)東京都美術館、東京
- 1957年 「第1回東京国際版画ビエンナーレ」(1966年まで毎回出品)読売会館、東京
- 1957年 「第2回リュブリアナ国際版画ビエンナーレ」(1959、1965年にも出品)リュブリアナ近代美術館、旧ユーゴスラヴィア
- 1956年 タケミヤ画廊、東京 養清堂画廊、東京
- 1950年 「日本アンデパンダン展」(1951、1952、1955、1956 出品) 東京都美術館、東京
- 1949年 銀座ミモザ、東京

「自由美術家展」(1958年まで毎年出品)東京都美術館、東京

1947年 「朱葉会女流洋画展」(1953年にも出品)東京都美術館、東京

## ■ コレクション 50 音順

愛知県美術館、愛知 大川美術館、群馬 大原美術館、岡山 青梅市立美術館、東京 軽井沢現代美術館、軽井沢 京都国立近代美術館、京都 黒部市美術館、富山 群馬県立近代美術館、群馬 群馬県館林美術館、群馬 慶應義塾大学アート・センター、東京 国立国際美術館、大阪 高岡市美術館、富山 たばこと塩の博物館、東京 千葉市美術館、千葉 帝国ホテル、東京 東京国立近代美術館、東京 栃木県立美術館、栃木 富山県立近代美術館、富山 富山県立高岡西高等学校、富山 新潟県立近代美術館、新潟 兵庫県立美術館、兵庫 町田市立国際版画美術館、東京 宮崎県立美術館、宮崎

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション、東京 武蔵野市立吉祥寺美術館、東京 山梨県立美術館、山梨 和歌山県立近代美術館、和歌山

ヴィクトリア・アルバート美術館、イギリス (ロンドン)

テート・モダン、イギリス(ロンドン)

シンシナティ美術館、アメリカ(シンシナティ)

カンサス美術大学スペンサー美術館、アメリカ(カンザス州ローレンス)

ニューヨーク近代美術館、アメリカ (ニューヨーク)

ボストン公立図書館、アメリカ (ボストン)

ポートランド美術館、アメリカ (ポートランド)

ボルチモア美術館、アメリカ (ボルチモア)

レジオン・ド・ヌール勲位美術館・サンフランシスコ、アメリカ(サンフランシスコ)

ロサンゼルスカウンティ美術館、アメリカ(ロサンゼルス)

ワシントン美術館、アメリカ(ワシントン)

デュッセルドルフ美術館、ドイツ (デュッセルドルフ)

ハンス・ランゲ美術館、ドイツ(クレーフェルト)

パリ市、フランス

フランス国民教育省、フランス

フランス国立図書館、フランス